

五輪開催決定による市民の社会参加意識の変化に関する研究(1)

- 東京都江東区の市民団体の動向 -

正会員 ○赤沼大暉*
同 守屋圭那*
同 志村秀明**

五輪開催決定 社会参加 まちづくり
意識変化 市民団体 江東区

1. 研究の背景と目的

2020年に東京五輪(以下:五輪)が開催されることが決定した。特に競技場が集中する江東区においては、先のロンドン五輪のように、多くの市民がボランティアを希望し、務めることが予想され、それに伴い、市民の社会参加意識が向上していくことが予想される。

社会的大イベントによって市民の社会参加意識がいかに高まっていくのかを明らかにすることは、今後の市民の社会参加、まちづくりへの参加を向上させていく方法を構築する上で有益な知見をもたらすと考えられる。

そこで、本研究では東京都江東区を事例として、五輪開催決定による市民の社会参加意識の変化を明らかにすることを目的とする。

2. 研究の方法

まず、江東区の市民団体の五輪へ向けての動向をアンケート調査^{注1)}により把握する。次に、五輪へ向けて構想していた市民団体の活動をヒアリング調査^{注2)}により把握する。

3. 研究対象地区の概要(図1)

調査対象地区は東京都江東区とする。江東区は五輪開催に伴い、17ヶ所の競技場とメインメディアセンターが設置される(五輪招致時)。また、中央区晴海には選手村が設置され、江東区・湾岸地区が五輪の中心になることが予想される。



図1 江東区の競技場

4. 江東区市民団体の五輪へ向けての動向(図2)

江東区コミュニティ支援サイト「ことこみゅネット」^{注3)}に着目し、その登録団体に対してアンケート調査を実施した。数は少ないが、幅広い分野の市民団体が五輪へ向けての活動を開始し、また、活動の構想を持ち始めていることがわかる。

5. 市民団体の五輪へ向けての活動構想(図3)

(1)活動分野「まちづくり」

「NPO 法人東京湾岸コミュニティ」は、スポーツを通じた交流ができるようなイベント、異国文化の講習等の企画・運営をしている。今後、五輪ボランティアに参加しやすい環境づくりや、五輪に出場できそうな選手を区民全体で応援することを予定している。五輪開催時には、五輪観戦で訪日する外国人と区民がコミュニケーションできる場を設けることを計画している。

「豊洲地区運河ルネサンス協議会」は、クルーズガイドの作成に携わっている。事務局である芝浦工業大学地域連携・生涯学習センターでは、五輪ボランティアに関する講座を開講した。

「わが町再発見倶楽部」は、五輪までのまちの変化の様子を水彩画に収めていくことを予定している。

活動分野「まちづくり」の3団体は、これまでの活動と五輪へ向けての活動に大きな違いはなく、延長にある。

(2)活動分野「環境」

「南砂町線路公園の環境を守る会」は、他団体と協働で江東区内の公園を紹介する「公園ガイド BOOK」の作成を区に打診している。これまでは住民の住環境に関する活動だったが、来街者に焦点をあてた活動になる。

「生物多様性チーム江東」は、政策提言やパンフレット

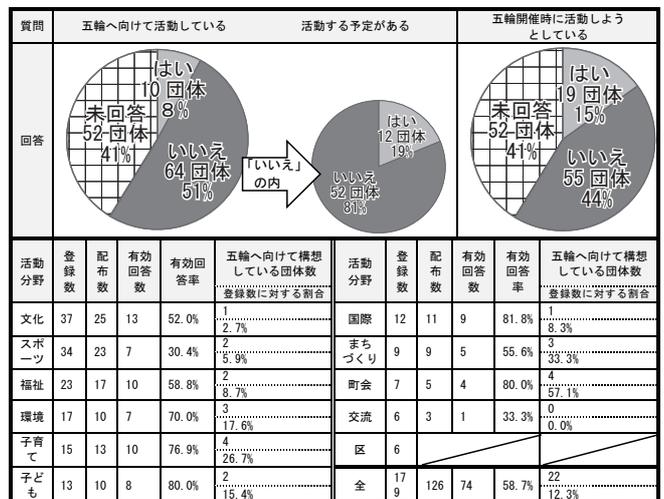


図2 市民団体の動向

ト、自然を整備した公園などのアピールをしていく予定である。五輪開催時には、他団体と連携しながら自然をテーマにした体験型観光を実施することを計画している。

(3) 活動分野「文化」

「江東絵本同好会」は、他団体と連携し、英語やその他言語での絵本を作成する予定である。これまでの活動と異なる点は外国語での絵本の作成である。

(4) 活動分野「スポーツ」

「江東区レクリエーション協会」は、区からの要請で会員が五輪招致時にオリンピック委員の歓迎式典に参加した。五輪開催時は要請を受けてボランティアをする計画である。

「亀戸カヌー万歩俱樂部」は、五輪開催時には観光客にカヌーに乗って、東京下町の水辺散歩などの体験ができる企画を計画している。

(5) 活動分野「子ども」

「木場プレーパークぼうけん隊」は、遊びを助ける要素に五輪に関するものを入れる予定である。

(6) 活動分野「子育て」

「イエナカフェ」は、五輪に対して盛り上がるだけでなく、子育てや教育についても考えることが必要だという問題提起をする予定である。

(7) 活動分野「福祉」

「江東社会福祉士会」は、五輪（特にパラリンピック）開催時にソーシャルワーカーの技能を活かして、障がい者支援などのボランティア活動をする計画である。これまでは区民向けの講演会の企画や会員同士の勉強会が主だったが、五輪開催時にはボランティアとして活動する計画である。

(8) 活動分野「町会」

「亀戸九丁目町会」は、会誌などで五輪ボランティアの広報や募集をし、五輪に関するイベントを企画する予定である。

「深一ほがらか俱樂部」は、区から要請がくることを予定し、ボランティアを募集する。

(9) 活動分野「国際」

「外国語 Language Volunteer Co-talk」は、五輪開催時に宿泊施設、医療機関、飲食店の手配などを合わせたパッケージをつくることを計画しており、来街者を対象としている。今後はそれに向けて内部のレベルアップや実績づくりをする予定である。

6. まとめ

- ・数は少ないが、幅広い分野の市民団体が五輪へ向けての活動を開始し、また、活動の構想持ち始めている。
- ・活動分野「まちづくり」、「町会」、「子ども」、「子育て」

の市民団体は、区民や会員を対象とした五輪へ向けての活動を構想している。

・活動分野「文化」、「福祉」、「スポーツ」、「国際」、「環境」の市民団体は、来街者を対象とした五輪へ向けての活動を構想している。

・五輪へ向けて構想している活動がこれまでの活動の延長にあり、発展させようとする市民団体が多い一方で、活動を転換しようとする市民団体もいくつかある。

注釈

注1) アンケート調査は、Google ドライブのフォームを使用してインターネット上で調査を行った。また、その際にヒアリング調査の協力団体も募った。74 団体が回答した。調査期間は2014 月 10 月 23 日～11 月 22 日。

注2) ヒアリング調査は、対面式で行った。14 団体が回答した。調査期間は2014 月 11 月 1 日～12 月 5 日。

注3) 「ことこみゅネット」とは、江東区内で行われる市民活動に関する情報を広く発信することによって、区民の市民活動への参加機会を広げ、市民活動がさらに活性化していくことを目的として、2011 年9 月 21 日に開設されたウェブサイトである。

参考文献

- 1) 公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会 ウェブサイト <http://tokyo2020.jp/jp/>
- 2) ことこみゅネット ウェブサイト：<http://kotocommu.net>
- 3) 江東区 ウェブサイト：<https://www.city.koto.lg.jp>

| まちづくり | 豊洲地区運河ルネサンス協議会 クルーズガイドづくり。 事務局（芝浦工業大学地域連携・生涯学習センター）では五輪ボランティアの講座を開講。 おもてなし塾（異国文化の講習等）の企画・運営。 五輪に出られそうな選手を区民全体で応援。 活動中 五輪観戦で訪日する外国人と区民（特に子ども）がコミュニケーションできる場を設ける。例えば、短期借泊用に自宅の部屋を提供できる人を募る。 延長にある。道標として存在は大きい。 | わが街再発見倶楽部 水彩教室での絵のテーマが自然と五輪へ集まるのではないかと。 記録として絵に残すことも考えている。 |
|---|---|---|
| 環境 清砂線路公園の環境を守る会 他団体と協働で「公園ガイドBOOK」の作成を区に打診。 活動中 詳細未定 これまでは住民の住環境に関する活動だったが、来街者に焦点をあてた活動になる。 | 生物多様性チーム江東 政策提案（跡地利用の提案）等ある線にも生物多様性を高める提案。 もの（紙媒体のものや、インターネットでの広報）場所をつくってアピール。企業にも相談したい。 活動予定 自然をテーマにした体験型観光の実施。今子どもたち向けにやっていることを観光客にも。 得意分野を活かしながら、他団体と連携していく（英語ボランティアの団体等）。 延長にある。やってきたひとつひとつのことを繋げ、発展させている。 | 国際 外国語 Language Volunteer Co-talk 現在は役員が就任して間もないから、内部の組織固めやレベルアップが主。これらから実績をつくり、会員を増やしたり、江東区内の他団体との連携や商工業とのネットワークをつくるなど、地盤づくりをする。 活動予定 衣食住困らないようパッケージ（宿泊施設、医療機関、飲食店の手配など）をつくる。 区内の五輪施設のひとつの語学ボランティアを担当する。 区からの要請ではなく、自分たちが主体。他の団体も巻き込み、引っ張っていく。 |
| 町会 亀戸九丁目町会 五輪ボランティアの広報・募集。 五輪イベントの開催。 五輪イベント企画。 延長にある。 | 深一ほがらかクラブ ボランティアなどの案内が来ると思うから、広報をする。 活動予定 区からの要請を受けて手伝えることがあればする。 延長にある。 | 福祉 江東社会福祉士会 開催時に活動できるような準備。 活動予定 パラリンピックでソーシャルワーカーの技能を活かしたボランティア。具体的には、障がい者の手助け。 ボランティア。 社会福祉協議会のボランティアセンターを通しての活動になるのではないかと。 |
| 子ども 木場プレーパークぼうけん隊 遊びを助ける要素に五輪に関するものを入れる。 活動予定 遊びを助ける要素に五輪に関するものを入れる。 延長にある。 | 子育て イエナカフェ 盛り上がるだけでなく子育てや教育のことも考えよう、という問題提起。 活動予定 遊びを助ける要素に五輪に関するものを入れる。 延長にある。 | 文化 江東絵本同好会 他団体と連携し、英語やその他言語での絵本作り。 活動予定 詳細未定 延長にある。外国語で絵本をかくのは初めて。 |
| スポーツ 江東区レクリエーション協会 区からの要請で誘致のときに委員が日本へ来たとき歓迎式典に参加。 活動予定 要請をうけてボランティアをする。 これまでは住民に向けたイベントの企画・運営が主だったが、来街者を対象とした活動になる。 | 亀戸カヌー万歩俱樂部 詳細未定 活動予定 江東区内の競技会場に訪れた外国人に旧中川の川の駅までスカイダック等で来てもらい、カヌーに乗って東京下町の水辺散歩など体験出来る企画。江東区の選手がパラリンピックに出場する際には応援に行く。 これまでは住民に向けたイベントの企画・運営や会員同士での企画が主だったが、来街者を対象とした活動になる。 | 凡例 活動分野 団体名 五輪へ向けての活動 活動状況 五輪開催時の活動 これまでの活動との違い |

図3 市民団体の五輪へ向けての動向と構想

*芝浦工業大学大学院理工学研究科建設工学専攻 修士課程
**芝浦工業大学工学部建築学科 教授・工学博士

*Graduate School, Shibaura Institute of Technology
**Prof. Depart. of Architecture, Shibaura Institute of Technology